



茨城県高校総体総合開会式

令和元年5月10日(金)

笠松運動公園体育館において
令和元年度茨城県高等学校総合
体育大会の総合開会式が行われ



ました。私は、大会参与として他校の校長先生方と共に
出席しました。入場行進では、本校の各部代表者が堂々
と行進してくれました。高体連会長や教育長による主催
者挨拶のあと祝辞がありました。今年度は、来賓として

大井川知事も出席されました。祝辞の中で「勝ちに拘って競技に臨む態度を求めます。最終的な結果はどうあれ、最後まで諦めずにやり抜いて欲しい。」という趣旨の話をされました。当たり前の事かも知れませんが、参加するだけで満足しているようでは、厳しい戦いを勝ち抜いていくことはとても望めません。知事の言葉が、選手達にも響いたらいいと思いました。

本校は昨年度、男子が総合10位の成績をおさめたので、今年度は男女ともに10位以内の成績をあげること为目标にしています。既に春の関東大会予選を終えている部活動がほとんどですが、次は高校生のあこがれである全国高校総体（インターハイ）を目指して「勝ちに拘った」戦う姿勢を持って競技に臨んで欲しいと思います。

